



チャット

チャット



- コースの「編集モード」をOnにして、「+活動またはリソースを追加する」から「チャット」を選択してください。

設定項目	内容	備考
一般	チャットルーム名称と説明を設定できます。	
チャットセッション	開始日時やチャットの保存期間、閲覧期間を設定できます。	
モジュール共通設定	特定の学生のみに表示させるか、グループ制限などを設定できます。	
利用制限	特定の活動を終了していないと受けられないなど、制限をかけることができます。	
活動完了	活動完了に関する詳細を設定できます。	
タグ	タグを設定してカテゴリズできます。	
コンピテンシ	コンピテンシを設定して、カテゴリズできます。	

留意点

- チャットの内容はチャットセッションに参加中の全メンバーに公開されます。チャットセッション内でのプライベートメッセージ送信はできません。
- 以下のアクションを行うと、自分の画面から過去の会話が消えてしまうためご注意ください。
 - ページの更新（再読み込み）
 - 参加者のアイコン画像のクリック
 - テーマ（UI）の変更
- メッセージの改行はできません。
- 一度送った内容の編集・削除はできません。
- ファイル添付はできません。
- 新規メッセージが投稿された時や、メンション（返信対象者を指定すること）された時にも通知はされません。誰かが自分に対してビープ音（ブザーのような通知音）を鳴らした場合のみ、サウンドがONになっていればビープ音が鳴ります。

設定方法

1. 「チャットルーム名」を入力します
2. チャット時間を設定する場合は「チャットセッション」をクリックし、メニューを表示します。
【次回のチャット時間】を設定し、【セッション時間の繰り返し/公開】を「繰り返しなしー指定した時間にのみ公開する」「毎日同じ時間に」「毎週同じ時間に」のいずれかに設定すると、設定した日時が学生のカレンダーに表示されます。
* 指定日時以外でもチャットルームへのアクセス自体は可能です。指定日時以外へのアクセスを制限する場合は、「利用制限」を設定してください。
3. 過去のセッションをすべてのユーザに閲覧可能にする場合は、【すべての人が過去のセッションを閲覧できる】を「Yes」に設定します。「No」にすると担当教員・TAのみに閲覧を制限します。
4. 【保存してコースに戻る】をクリックします。コースにチャットが追加されます。

利用方法

1. チャットを開くと以下の画面が表示されます。「現在のユーザ」に現在チャットに参加中のユーザ一覧が表示されています。【ここをクリックしてチャットルームに入室する】をクリックしてチャットに参加します。
2. チャットルームのウィンドウが表示されます。右側に自分を含む参加者一覧が表示されます。
3. メッセージを入力し、【送信】をクリックします。
4. チャットルームから退室するときは「×」を押してブラウザのウィンドウを閉じます。

備考

- メンションしたい相手の【会話】をクリックすると、メッセージ入力欄に相手の名前を入れることができます（名前が入るのみで、通常メッセージ送信と変わりません）。
- また、【ビープ】をクリックすると相手にビープ音を鳴らすことができます。